



ろんだん佐賀 文字の近代化

○福井さんの文章を読んでまとめよう。

ろんだん 佐賀



福井 尚寿

佐賀県立博物館 美術館副館長

ふくい・しょうじゅ 1959年唐津市生まれ。九州大学文学部卒。82年佐賀県立博物館に採用、83年県立美術館を兼務。専門分野は江戸時代絵画史。「田園風俗画」「近世の肖像画」「佐賀鍋島藩の美術」「蒼海 副島種臣一全心の書」などの展覧会を担当。2017年から現職。佐賀市。

丹羽はのちに突然仕事を辞め、荷車の後押しで生活するまで零落するが挫折せず、身を立て直して、東京神田で朝日屋という洋酒店を開いていたときのこと。役所に洋酒を納品して代金の領収書を仮名で書いて提出、役所の会計員から書き直して指示されたが、従わず役所から支払いを拒否され、「それでは酒は売らない」と持ち帰ったという。

① 丹羽雄九郎は、どこの藩士ですか。

② 丹羽が「それでは酒は売らない」と持ち帰ったのはなぜですか。

文字の近代化

漢字廃止論、書の受難も

漢字廃止論者である、丹羽のグラスゴー滞在中、キリスト教宣教師が東洋の漢字は不便で、そのために文明が阻害されている、かたやローマ字は26文字で便利であり、日本人も早くローマ字に変更するよう勧めたことには、丹羽は「日本には仮名遣いがあるから、ローマ字表記は、やがて、ローマ字の影が、長が通じるだけでなく構成などある」と反論した。「美術」という言葉は明治になって翻訳された新しい用語で、言葉の意味する範囲が曖昧だったことにもよるが、明治22年創設の東京美術学校（東京藝術大学の前身）に書

丹羽は徹底した仮名文字主張者であった。きつかけは、丹羽のグラスゴー滞在中、キリスト教宣教師が東洋の漢字は不便で、そのために文明が阻害されている、かたやローマ字は26文字で便利であり、日本人も早くローマ字に変更するよう勧めたことには、丹羽は「日本には仮名遣いがあるから、ローマ字表記は、やがて、ローマ字の影が、長が通じるだけでなく構成などある」と反論した。「美術」という言葉は明治になって翻訳された新しい用語で、言葉の意味する範囲が曖昧だったことにもよるが、明治22年創設の東京美術学校（東京藝術大学の前身）に書

(佐賀新聞 2018.12.3 付)

⑤ ローマ字の影響として、日本の文字の基本が変化したのはどんなことですか。

⑥ 書の美術（芸術）性について、小山正太郎と岡倉天心のそれぞれの主張を書こう。

<小山>

<岡倉>

⑦ この文章には佐賀の七賢人が登場します。誰ですか。